

2021年3月期 第3四半期決算および中期経営計画「One ヤマト 2023」に関する説明会における主な質疑応答（要旨）

Q1 中期経営計画の数値目標達成に向けた取組みについて教えてください。

- 「全産業の EC 化」が進展する中、「One ヤマト」でグループ全体の経営資源を結集・高度化し、最適な形に組み合わせることでお客様・社会の課題をグループ一丸で解決していきます。
- グループ各社が保有する幹線輸送やラストマイルなどの輸送工程を、全体で最適化するとともに、EAZY や法人向けの BtoB ネットワークの構築など、配送ネットワークの拡充に取り組むことで、輸送機能のさらなる強化を図ります。
- 法人部門の成長に向けて、多様化するお客様のニーズに対し「One ヤマト」の経営資源を組み合わせた高度なソリューションを提供していきます。
- データ分析に基づく業務量予測を精緻化し、集配・作業領域における経営資源を最適配置するとともに、デジタル化・自動化を推進します。また、「One ヤマト」での業務プロセス改革の推進により、管理間接業務の削減を進め、生産性の向上を図ります。
- これらの取組みを通じてトップラインの拡大と生産性の向上に加えて、環境・社会に関する重要課題にも取り組み、事業と社会の持続可能な発展を目指します。

Q2 今後、法人事業をどのように伸ばしていくか教えてください。

- ヤマトグループの営業倉庫・拠点、IT 基盤、宅急便・EAZY 等のラストマイルや輸送ネットワークを有機的に組み合わせ、少量多頻度納品、販売機会ロスの低減、在庫最適化など国内外における多様なニーズに対して、高付加価値なソリューションを提案し、お客様の課題を解決していきます。
- このような取組みにより、サプライヤーから生活者にいたる End to End のサプライチェーン全体の変革を支援するパートナーを目指し、事業成長を実現していきます。

以 上